

第 3 号議案 平成26年度 特別養護老人ホーム寿海荘事業実績・決算報告について

平成 26 年度 寿海荘事業実績報告書

祥寿園の基本理念である「利用者の安心・安全・快適な生活環境づくり」を目標に、利用者が寿海荘で安心して心安らかに生活できる施設となるよう、目配り、気配り、思いやりを徹底させたサービスを提供しました。

特に、オムツゼロと認知症対策の向上を目指した科学的介護技術の取得のため、全国老人福祉施設協議会が東京で年6回開催する研修会に職員を2名派遣し、介護技術の向上に努めた結果、オムツ利用率が83%から49%まで改善されてきました。

また、機能訓練を充実させるため、下関リハビリテーション病院から理学療法士の派遣を受けると共に、「身体拘束ゼロ」、「褥瘡ゼロ対策」を目指して、内外の研修会へ参加させ、職員の資質の向上に努めてきました。

短期入所においては、地域福祉の拠点施設として在宅支援を推進してまいりました。併せて実習生の受入れ等、福祉マンパワーの育成にも力を注いでまいりました。その他、地域高齢者の方の介護計画や介護保険利用のための相談・調整を主眼とする居宅介護支援事業も積極的に行ってまいりました。

寿海荘職員配置状況

H27. 3. 31現在

職種	区分	正規職員(嘱託含む)			パート職員			合 計			備 考
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	
事務職	施設長	1		1				1		1	施設ケアマネ兼務
	事務主任	1		1				1		1	
	事務員		3	3					3	3	
	生活相談員	2		2				2		2	
	居宅介護支援専門員	1	1	2				1	1	2	
小 計		5	4	9	0	0	0	5	4	9	
介護職	介護長		1	1					1	1	内 介護福祉士 39名(正規31名、パート8名)
	介護主任・副主任	3	4	7				3	4	7	
	介護員	12	22	34		15	15	12	37	49	
小 計		15	27	42	0	15	15	15	42	57	
看護職	看護主任		1	1					1	1	
	看護職員		3	3		1	1		4	4	
	機能訓練指導員	1		1				1	0	1	
	歯科衛生士					1	1		1	1	
小 計		1	4	5	0	2	2	1	6	7	
厨房	管理栄養士		1	1					1	1	栄養士・調理員 — 外部委託(9名)
小 計		0	1	1	0	0	0	0	1	1	
その他	介助員	2		2				2		2	トライアル障害者雇用
	介護補助員					2	2		2	2	
小 計		2	0	2	0	2	2	2	2	4	
合 計		23	36	59	0	19	19	23	55	78	

具体的な利用状況については、次のとおり報告いたします。

## 1. 利用状況

### (ア) 施設

<年度別入退所者の状況>

(単位 人)

区分	年度	平成	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年
		12年														
入所者数		24	26	31	19	21	35	28	27	20	33	26	29	32	32	33
退所者数		22	26	31	19	23	36	27	28	20	32	29	27	34	29	35
内訳	死亡	10	20	24	13	13	27	23	14	14	14	17	14	20	17	14
	入院	12	4	7	5	9	4	3	14	5	18	11	11	14	12	20
	他施設	0	1	0	0	1	5	1	0	1	0	1	2	0	0	1
	在宅	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

<月別利用状況>

H26年度

項目	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	参考(25年度)
	入所者数		4	4	4	3	2	3	2	3	2	3	3	0	33
退所者数		6	4	4	2	2	2	4	2	1	3	3	2	35	29
内訳	死亡	2	4	2	1	0	1	2	1	0	1	0	0	14	17
	入院	4	0	1	1	2	1	2	1	1	2	3	2	20	12
	他施設・在宅	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
延入所者数		3,452	3,582	3,526	3,553	3,604	3,511	3,604	3,543	3,619	3,583	3,303	3,670	42,550	42,837
入院	実人員	9	5	8	7	10	6	6	2	7	8	4	6	78	65
	延人員	143	94	89	191	141	103	134	48	129	153	65	70	1,360	1,115
外泊延日数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
入所前空白日数		35	75	15	7	6	16	13	39	3	15	20	11	255	211
満床時延床数		3,630	3,751	3,630	3,751	3,751	3,630	3,751	3,630	3,751	3,751	3,388	3,751	44,165	44,165
利用率(%)		95.1	95.5	97.1	94.7	96.1	96.7	96.1	97.6	96.5	95.5	97.5	97.8	96.4	97.0

<利用者平均在所年数>

H27.3月末現在

在所年数	1年未満	1～2	2～3	3～5	5～10	10～15	15～20	20～	計
利用者数	32	23	20	17	19	6	2	2	121
比率 (%)	26.5	19.0	16.5	14.0	15.7	4.9	1.7	1.7	100

3月時の平均在所年数 3年7ヶ月

<要介護度別利用者数>

H27.3月末現在

要介護度	支援	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	備考
男	0	0	1	7	7	8	23	平均介護度 4.0
女	0	3	8	16	26	45	98	
計	0	3	9	23	33	53	121	
比率 (%)	0.0	2.5	7.4	19.0	27.3	43.8	100.0	

<待機者情報(3月末時点)>

	申込待機者人数
男	76
女	175
計	251

<男女別年齢構成>

H27.3月末現在

年齢	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	計
男	1	1	3	7	4	2	3	1	0	22
女	0	2	4	6	18	28	23	14	4	99
計	1	3	7	13	22	30	26	15	4	121
比率 (%)	0.8	2.5	5.8	10.7	18.2	24.8	21.5	12.4	3.3	100

<男女別・年次別平均年齢>

年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
男	80.8	81.2	80.8	78.3	78.7	78.1	79.5	79.0	80.1
女	87.6	87.9	87.7	87.1	86.8	87.0	87.6	87.5	87.6
計	86.4	86.8	86.6	85.6	85.1	85.4	86.1	84.5	86.2

(イ)ショートステイ

<短期入所年次別利用状況>

年度	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年
区分												
延利用人員	1,675	1,786	1,792	1,679	1,660	1,746	1,970	2,549	4,086	4,099	3,726	3,937
1日平均	4.6	4.9	4.9	4.6	4.5	4.8	5.4	7.0	11.2	11.2	10.2	10.8
利用率(%)	91.5	97.9	98.2	76.7	75.6	79.8	90.0	88.8	79.7	80.2	72.9	77.0

(6床)

(10月10床～)(4月14床～)

<月別利用状況>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備考
利用者数	22	23	22	20	21	18	23	24	22	17	17	20	249	1人1回当り 利用日数 15.8日 (25年度 13.8日)
延利用者	326	315	317	320	335	303	348	338	361	294	307	373	3,937	
満床時延数	420	434	420	434	434	420	434	420	434	434	392	434	5,110	
1日当り人数	10.7	10.2	10.6	10.3	10.8	10.1	11.2	11.3	11.6	9.5	11	12.0	10.8	
利用率(%)	77.6	72.6	75.5	73.7	77.2	72.1	80.2	80.5	83.2	67.7	78.3	85.9	77.0	

<要介護度別利用状況>

H27.3月分

要介護度	要支援	1	2	3	4	5	計	備考
利用者数	0	2	2	6	8	2	20	平均介護度 3.0
比率(%)	0.0	10.0	10.0	30.0	40.0	10.0	100	

## 2. 行事实施状況

「ふれあい夏祭り」をはじめ、「敬老会」「クリスマス茶話会」等を毎年の恒例行事として行っており、利用者の方々に大変喜んでいただきました。

その他にも、季節感を味わっていただけるよう、春には花見・園芸センター行楽、夏はそうめん流し、秋には武久グループ合同の秋祭り、冬には餅つきをはじめ、正月のお屠蘇や節分行事等の諸行事を実施して、施設での生活に潤いと生きがいを感じていただけるよう取り組みました。

特に、利用者の方は外出を喜ばれることから、気分転換が図れるよう外出の機会を増やしたところです。

また、利用者の方々にとって、小さな園児さんの訪問は大変喜ばれます。重度化が進み外出もままならない利用者のために、今年度も年に何度か来ていただき、日常生活に刺激を与えていただきました。今後も園児の訪問を、積極的に歓迎推進していきたいと思っております。

### 主要行事实施状況

月別	行事名	場所	参加人員	備考	月別	行事名	場所	参加人員	備考
4月	桜花見	戦場ヶ原公園	52	OBボラ、家族	9月	敬老会舞踊訪問	集会所	110	扇秀会
	花祭り	集会所	35	ビハーラ		彼岸供養	敬寿堂	3	西響寺
5月	園芸センター行楽	安岡	26	実習生		買物ツアー	ゆめシティー	6	
	たこ焼き会	渡り廊下	60		10月	仏教講話	集会所	36	ビハーラ
	公園外出	戦場ヶ原公園	16			豊岡演芸大会	菊川アブニール	12	老施協主催
	買物ツアー	ゆめシティー	6			小波保育園訪問	中庭	50	
6月	舞踊訪問	集会所	38	なかよし会		武久ふれあい秋祭り	玄関前、集会所	65	地域交流
	ボランティア茶話会	集会所	15	ボランティア	買物ツアー	ゆめシティー	5		
	水族館行楽	海響館	19		11月	梅光生収穫祭訪問	ロビー	35	
	買物ツアー	ゆめシティー	5			水族館行楽	海響館	9	
7月	七夕飾り付け	一階渡り廊下	36	小波保育園児		買物ツアー	ゆめシティー	6	
	仏教講話	集会所	40	ビハーラ	12月	仏教講話	集会所	35	和光保育園
	唄、踊り、演芸訪問	集会所	40	ひまわり一座		クリスマス会	各ユニット	90	
	ソフトクリーム会	食堂	56			餅つき大会	集会所	25	
	買物ツアー	ゆめシティー	7			小波保育園訪問	集会所	40	
8月	ふれあい夏祭り	中庭	90	地域交流	1月	元旦行事	館内	121	
	そうめん流し	一階渡り廊下	50		2月	節分豆まき	館内	90	小波保育園児
	盆供養	敬寿堂	3	西響寺		仏教講話	集会所	35	ビハーラ
	ビハーラレク	集会所	35	ビハーラ	3月	ひな祭り茶話会	集会所	中止	
	かき氷会	食堂	45						
	買物ツアー	ゆめシティー	6						
							(合計)	1,453	25年度 1,167名

### 3. サークル活動

生きがい対策、生活リハビリの一環として、ボランティアのご協力をいただき、下記のサークル活動に積極的に参加をして、心のリフレッシュを図りました。

サークル名	平均参加人員			指導者	職員	開催状況	備考
	男	女	計				
大正琴	5	25	30	長岡清子他	リハ担当者ほか	月1回	
習字	3	20	23	川尻和子・浜口美恵子	リハ担当者ほか	月1回	

### 4. 災害防止対策

寿海荘の利用者の要介護度は平均で4を超え、年々重度の方が増えているため、火災や災害等の際に自力避難が困難です。このため、定期的に防災設備や電気設備の点検を実施するとともに、年2回総合避難訓練を行い、夏には夜間を想定した訓練として実施し、春には消防署員の立会をお願いしてご指導をいただきました。

また、非常食での調理研修を実施する等、日頃から職員の防災意識の向上や非常時の連絡網の整備等、防火防災の意識の高揚に努めています。

### 5. 職員の資質及び処遇技術の向上

介護の仕事は、職員の質がサービスの質を決定するといわれるように、資質の向上が常に求められています。人材の育成は、施設運営の重要課題の一つであるため、職場内研修はもとより、外部への研修にも積極的に参加をすすめ、専門的知識や技術の向上に努めてきました。

特に、平成25年度から取り組みを始めたオムツゼロと認知症ケアを中心とする科学的介護については、かなりの成果が上がってきています。

### 6. 職員の健康管理と職員間のチームワークの強化

施設は心身に障害のある高齢者をケアするため、職員も健康でなければ長く働くことはできません。このため、年2回健康診断を実施し、希望者には山口県健康福祉財団等が行う成人病予防検診等、人間ドックも利用していただきました。又、毎月衛生委員会を実施し、職場の環境改善や腰痛等の対策について産業医より説明を受けたり、インフルエンザ等の予防接種も実施して健康管理に努めました。

## 7. 地域交流と人材育成

地域福祉の拠点施設として、「地域介護教室」や「らく楽体操」を開催し、武久・垢田地区を中心とする地域の方々に積極的に施設をご利用いただきました。さらに、施設の基本方針である人材育成についても、高校生や介護専門学校等の実習生を積極的に受け入れるとともに、ヘルパー養成等や体験実習の受け入れも、下記のとおり積極的に実施いたしました。

その他、地域の多くの方々にボランティアとして当施設を訪れていただき、利用者の方々と触れあい、励ましていただきました。

また、前年に引き続き、武久グループ全体として「ふれあい秋祭り」を行い、好天のもと、ふぐ鍋・一銭洋食等賑わいを見せ、地域の方から好評を得ました。

### <実習状況>

実習団体名	実施日数(延数)	実習者数(人)
下関福祉専門学校 1・2年生実習	185	11
啓知高校 2・3年生実習	18	2
山口大学介護体験実習	20	4
東亜大学介護体験実習	20	4
京都女子大学介護体験実習	5	1
下関短期大学栄養学科実習	10	2
計	258	24

### <ボランティア活動状況>

協力団体名	実施回数	1回当たり 訪問人数	協力団体名	実施回数	1回当たり 訪問人数
社協ボラ	月 2	2	ビハーラ	年 7	12
南風美容室	月 1	3	職員OB会	年 5	4
理美容組合	月 1	5	民謡・舞踊等慰問グループ	年 5	6
大正琴講師	月 1	3	梅光学院高校	年 3	20
習字	月 1	2	小波保育園児	年 5	25
若葉の会(NTT OB)	月 1	10	勝山保育園児	年 1	28
傾聴ボラ	週 2	1			

## 8. 設備、整備状況

施設建設後かなりの年数が経過しているため、老朽化した給湯装置やエアコンの修理、照明器具の交換等を計画的に行っています。また、利用者及び職員の利便性向上のため、望海苑横に駐車場を整備しました。

## 9. 利用料減免制度実施状況

(単位 円)

対象者		件数	減免した額	市からの助成額
寿海荘	10	119	742,722	H26年度 18,125 円
ショートステイ	1	2	11,155	
デイサービス	2	18	4,621	
計	13	139	758,498	

## 10. 居宅月別利用状況

(単位 件)

別区分	月	年度	月												計
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
訪問件数	25	191	201	223	212	214	186	204	194	211	195	195	191	2,417	
	26	189	200	191	194	198	191	199	191	175	181	122	118	2,149	
介護度調査	25	0	2	2	3	1	2	1	0	0	2	0	1	14	
	26	0	0	3	2	0	3	0	1	0	0	0	0	9	
相談件数(再)	25	191	199	221	209	213	184	203	194	211	193	195	190	2,403	
	26	189	200	188	192	198	188	199	190	175	181	122	118	2,140	

請求人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護給付	79	82	80	75	81	76	78	76	75	77	58	55	892
予防給付	25	23	23	24	24	26	25	24	21	21	21	21	278

※今年度は、前年に比べて、介護予防給付の請求が減少し、介護給付は横ばいの状況でした。

## 11. ヒヤリハット(事故)報告

高齢者の施設で発生する事故は、次ページに記載しておりますとおりですが、特に怪我の件数が大幅に増えており、続いて、皮膚薄利、転倒、転落となっています。ベッドや車いすからの転落や歩行中の転倒は骨折等に至る危険もあり、又、誤嚥等は命にかかわる重大な事故となる可能性もあるため、利用者の安全確保の観点から、毎朝の朝礼をはじめ研修やリスクマネジメント委員会等で、事あるごとに注意を喚起し、小さな事故であっても速やかに家族に連絡・報告をしています。

また、平成26年度より、ヒヤリハット大賞を設け、事故防止に向けた取り組みを進めています。



## (1)事例

事例	転倒	転落	皮膚剥離	徘徊	誤嚥	異食	怪我	与薬ミス	その他	計	備考
件数	94	75	101	6	9	3	264	38	38	628	ずり落ちは転落に含む
比率(%)	15.0	11.9	16.1	0.9	1.4	0.5	42.0	6.1	6.1	100	

## (2)発生時間

時間帯	0~4	4~8	8~12	12~16	16~20	20~24	不明	計
転倒	7	10	23	25	20	9	0	94
転落	4	7	11	25	21	7	0	75
皮膚剥離	3	10	42	26	14	6	0	101
徘徊	0	2	1	1	2	0	0	6
誤嚥	0	0	1	3	5	0	0	9
異食	0	1	1	1	0	0	0	3
怪我	16	15	87	68	56	22	0	264
与薬ミス	0	2	19	7	8	2	0	38
その他	0	1	14	10	13	0	0	38
計	30	48	199	166	139	46	0	628

## (3)発生場所

内容 \ 場所	居室	フロア	トイレ	廊下	浴室	食堂	施設外	その他	計
転倒	57	10	7	10	5	3	0	2	94
転落	55	9	5	4	1	0	0	1	75
皮膚剥離	62	6	4	0	24	3	0	2	101
徘徊	0	0	0	4	0	0	1	1	6
誤嚥	3	3	0	0	0	2	0	1	9
異食	1	0	0	0	0	2	0	0	3
怪我	171	19	6	3	51	13	0	1	264
与薬ミス	8	21	1	1	1	4	0	2	38
その他	16	3	3	1	6	0	0	9	38
計	373	71	26	23	88	27	1	19	628
(参考)25年度	210	54	24	27	56	8	0	14	393

## 12. 苦情解決

今年度は、上期・下期合わせてご家族から2件の苦情が寄せられました。年2回開催している「祥寿園苦情解決第三者委員会」にご報告し、指導並びに助言をいただきました。

今後とも一層気を引き締めて、職員一同「安心・安全・快適な」施設づくりに努めてまいります。

苦情件数	上 期	下 期	合 計
本人からの苦情	1	0	1
家族等からの苦情	0	1	1
その他からの苦情	0	0	0
合 計	1	1	2

## 13. 利用者の健康管理

利用者の健康管理については、定期的な健康診断を年2回実施しました。また、嘱託医として心療内科の橋本先生に毎月2回寿海荘を訪問していただき、認知症及び精神科の診療をお願いいたしました。その他にも市内の眼科の先生による訪問診療や協力病院である武久病院の歯科の先生による診療及び口腔ケアの指導を受けるとともに、当施設職員の歯科衛生士による口腔ケアの充実を図りました。

今年度も、ノロウイルスやインフルエンザの流行が全国的に発生したため、手洗いの励行、予防接種を職員及び利用者の方に実施してきました。

しかし、残念ながら十数年ぶりにノロウイルス感染者が利用者、職員共に発生し、職員が懸命な努力をした結果、幸い早期に沈静化しました。

なお、入院患者については、介護度が高くなるにつれて増加する傾向となっています。

### <利用者受診状況>

区分 \ 月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備 考
嘱託医回診延人数	351	260	243	353	258	262	370	275	264	215	265	245	3,361	
静養室利用延人数	74	65	19	8	0	16	0	16	31	8	0	0	237	

<利用者通院・受診状況>

診療科別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備 考
内科	3	0	0	12	16	3	4	6	4	10	4	4	66	
循環器科	1	0	0	0	2	2	1	0	0	0	0	0	6	
心療内科	57	59	63	57	55	82	53	52	45	40	42	48	653	
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
脳神経外科	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	4	
整形外科	4	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	6	
皮膚科	9	10	4	10	2	12	20	4	12	7	8	14	112	
泌尿器科	2	2	2	1	2	4	3	3	7	4	2	4	36	
耳鼻科	1	0	0	1	1	0	2	0	0	1	0	0	6	
眼科	35	46	33	32	36	35	32	31	34	3	33	42	392	
歯科	84	63	100	69	58	103	99	80	59	62	28	61	866	
消化器科	2	1	3	0	1	2	3	0	3	3	0	2	20	
口腔外科	0	0	0	0	0	1	0	2	1	0	0	0	4	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	198	181	205	183	173	247	217	178	165	132	117	176	2,172	

## 平成26年度 望海苑事業実績報告書

望海苑は、開設7年目を迎え、今年も祥寿園基本理念である「利用者の安心・安全・快適な生活環境作り」を中心に掲げ、個室ユニット施設としての機能を活かした「個人の人格を尊重した個別処遇・利用者主体のニーズに応じたサービスの提供」を積極的に推進しました。

個別処遇とはいえ、介護の基本である「食事」「入浴」「排泄」のケアは変わりませんが、ユニット同士の交流を試みたり、時間の合間を見て利用者と職員の家庭的な関係作りを円滑にすすめてまいりました。また入浴については、今年度も「個浴」での介助を中心に実施しました。

当施設は、地域密着型ということもあり、前年に引き続き地域の民生委員の方や市の地域包括支援センターの職員等を交え、「運営推進会議」を隔月に行って、地域との連携を深めました。

更には、9床の短期入所専用のユニットにおいて、在宅の高齢者の受入れと、ご家族への支援を積極的に推進しました。

職員の配置状況

H27.3.31現在(単位 人)

職 種	区 分	正 規 職 員 (嘱 託 含 む)			非 正 規 職 員			合 計			備 考
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	
事務・調理	施設長	1		1				1		1	寿海荘兼務  栄養士・調理職員 — 外部委託(4名)
	生活相談員		1	1					1	1	
	事務職員	1		1				1		1	
	管理栄養士		1	1					1	1	
	小 計	2	2	4	0	0	0	2	2	4	
介護職	主任・副主任	1	4	5				1	4	5	内 介護福祉士 13名
	介護職員	2	9	11		4	4	2	13	15	
	小 計	3	13	16	0	4	4	3	17	20	
医務	看護主任		1	1					1	1	
	看護職員		1	1					1	1	
	機能訓練指導員		1	1					1	1	
	小 計	0	3	3	0	0	0	0	3	3	
	合 計	5	18	23	0	4	4	5	22	27	

H26年度利用者状況

望海苑に関する実績報告は次のとおりです。

1. 利用状況

(ア)入所利用者

<月別利用状況>

(単位 人)

職 種	月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備 考
入所者数		0	2	0	2	0	1	1	0	2	1	0	1	10	
退所者数		1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	0	1	10	
	死亡	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	4	
	入院	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	4	
	その他	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2	
延入所者数		822	858	836	885	889	857	896	865	859	880	812	894	10,353	
入 院	実人員	1	1	2	2	1	1	0	0	1	1	0	1	11	
	延人員	30	31	13	13	4	7	0	0	26	13	0	1	138	
外泊延日数		0	1	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	6	
入所空白日数		18	9	17	1	6	6	3	5	14	5	0	4	88	
満床時延床数		870	899	870	899	899	870	899	870	899	899	812	899	10,585	
利用率 (%)		94.5	95.4	96.1	98.4	98.9	98.5	99.7	99.4	95.6	97.9	100.0	99.4	97.8	

<利用者男女別・年齢別構成>

H27.3月分 (単位 人)

年 齢	~64	65 ~69	70 ~74	75 ~79	80 ~84	85 ~89	90 ~94	95 ~99	100 ~	計
男	0	0	0	2	2	1	0	0	0	5
女	0	0	0	3	2	8	5	6	0	24
計	0	0	0	5	4	9	5	6	0	29
比率 (%)	0	0.0	0.0	17.2	13.8	31.0	17.2	20.7	0	100.0

平均年齢	
男	81.6
女	88.4
計	87.2

<要介護度別利用者数>

H27.3月分

要介護度	支援1	支援2	介 1	介 2	介 3	介 4	介 5	計	平均要介護度
男	0	0	0	0	2	2	1	5	4.28
女	0	0	0	0	4	7	13	24	
計	0	0	0	0	6	9	14	29	
比率 (%)	0.0	0.0	0.0	0.0	20.7	31.0	48.3	100.0	25年度平均 4.38

待機者情報(3月末時点)

申込待機者	
男	19
女	44
計	63

(イ)ショートステイ

<月別利用状況>

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備 考
利用者数	17	16	18	19	21	24	23	25	24	25	25	24	261	1人1回当り平均 利用日数10.5日
延利用者数	224	239	217	228	232	229	221	221	256	246	205	223	2,741	
満床時延数	270	279	270	279	279	270	279	270	279	279	252	279	3,285	
1日当り人数	7.5	7.7	7.2	7.4	7.5	7.6	7.1	7.4	8.3	7.9	7.3	7.2	7.5	25年度平均94.3%
利用率 (%)	83.0	85.7	80.4	81.7	83.2	84.8	79.2	81.9	91.8	88.2	81.3	79.9	83.4	

<要介護度別利用者数>

H27.3月分

要介護度	支援1	支援2	介 1	介 2	介 3	介 4	介 5	計	平均介護度
利用者数	0	0	4	6	8	4	2	24	2.8
比率 (%)	0.0	0.0	16.7	25.0	33.3	16.7	8.3	100.0	(25年度 3.2)

2. 行事实施状況

望海苑においては、個別処遇を中心にケアに当たっているため、集団的に行事を実施することは少なく、利用者の方に楽しい生活を送って頂くために、次ページの通り行事を開催し大変喜ばれました。また、寿海荘の「夏まつり」等にも希望者の方に参加していただきました。

行事の中でも、垢田保育園の園児さんの訪問は、利用者の方に好評のため、今後も継続していけるよう計画していきます。

今年度も武久医療・福祉グループ合同で「秋祭り」を開催いたしましたが、今年度は好天に恵まれ、地域の方はもとより、利用者と一緒にご家族の方も見えられて、楽しんでいただきました。

ご利用者は、他にも行事を楽しみにしている方も多く、「生きがい対策」としての行事を、これからも実施していきたいと考えています。

これからも周辺地域にも声を掛け、「開かれた施設」として、地域と連携して積極的に運営していきたいと思っております。

26年度1年間の実施状況は次ページのとおりです。

<主要行事実施状況>

月別	行事名	場所	参加人員	備考	月別	行事名	場所	参加人員	備考
4月	外食・苑外行楽	戦場ヶ原 他	21	中久寿司・たかせ	10月	クッキング	桃ユニット	30	りんごクレープ作り
5月	健康診断	武久病院	29			ふれあい秋祭り	苑駐車場	15	武久G全体行事
	苑外行楽	園芸センター	5		11月	みかん狩り	豊浦町	23	久山園
	イベント食事会	苑中庭	38	洋食バイキング		園児訪問	椿ユニット	38	垢田保育園児
	ショッピング	ゆめシティ	3			クッキング	梅ユニット	30	金つば・プリン作り
6月	外食・苑外行楽	園芸センター 他	15	中久寿司・満珠荘	12月	クリスマス会	椿ユニット	38	
7月	七夕イベント	椿ユニット	38			餅つき大会	椿ユニット	38	
	バーベキュー食事会	苑中庭	38		1月	元旦行事	苑内	38	お屠蘇、賀状配布
8月	ふれあい夏祭り	寿海荘中庭	36			初詣	中山神社	18	
	そうめん流し	桜ユニット	35		2月	節分豆まき	苑内	38	
	クッキング	各ユニット	35	おはき・団子作り		クッキング	椿ユニット	38	ホットケーキ作り
9月	敬老会、茶話会	梅・椿ユニット	38	日本童謡の会	3月	ひな祭り	梅ユニット	38	
	お月見会	桃・梅ユニット	38			クッキング	椿ユニット	30	ぼた餅作り
10月	りんご狩り	豊田町	14	岡本りんご園		鍋料理食事会	梅ユニット	36	ちゃんこ鍋風

3. サークル活動

生きがい対策及び生活リハビリの一環として、今年度も引き続きサークル活動を実施しました。

1ヶ月平均参加者は以下のとおりです。

サークル名	男	女	計	指導者	開催状況
習字サークル	0	5	5	副施設長	月1回
生花サークル	0	4	4	職員	月2回

4. 災害防止対策

望海苑の利用者は、自力避難が困難な方が多い為、春と夏の年2回避難訓練を実施し、利用者にも参加していただきました。

その内、夏の訓練は夜間想定、春には消防署員に立会をお願いし、ご指導も受けました。又、山口防災にお願いして設備点検も行いました。

当施設は、スプリンクラーの設置をしていますが、今後も、非常時の連絡網の確認と防災意識の徹底を図り、災害防止対策の充実に努めます。

## 5. 職員の資質及び処遇技術の向上

介護サービスは、職員の資質が処遇に大きな影響を与えますので、職場内の研修はもとより、外部の研修にも積極的に参加を促し、専門的知識と技術の向上に努めました。

現在介護職員20名のうち13名が介護福祉士を取得しており、福祉のプロとして専門的に介護を行う体制を整えています。

また、各種委員会を設置し、マニュアルをそれぞれに整備して、そのマニュアルに基づいたケアを行い、個別のサービスの向上に努めました。

## 6. 職員の健康管理、職員間のチームワークの強化

当施設においても、職員の健康や職員間同士の人間関係を重要視しています。このため、武久病院の協力を得て、年2回の健康診断やインフルエンザ予防接種等、職員の健康管理に努めるとともに、毎月衛生委員会を開催し、職員が陥りやすい症状等の予防と対策について、産業医の先生より研修や職場改善の提案を受け、働きやすい職場作りを推進しました。

## 7. 地域交流

今年度も地域にある垢田保育園児さんが望海苑を訪問し、入所者の方々と楽しいひと時を過ごされたり、夏祭り・秋祭り行事に地域民生委員や地域の方が参加されました。隔月には、地域代表の方や市の地域包括支援センターの職員と施設側にて話し合いの場を持ち、地域の中の施設として拠点作りを行ってまいりました。これからも、地域の方々と、交流を深めていけるよう努力いたします。

## 8. 設備整備状況

今年度は、来苑者の利便性向上と職員の福利厚生のために施設横に駐車場を拡張整備しました。これにより、乗用車59台、送迎用マイクロ2台分の駐車スペースが確保できました。



### 9. ヒヤリハット(事故)報告状況

介護現場で発生する事故は、リスクの予見と適切な対応で未然に防げるものがほとんどです。望海苑では、「防げる事故は必ず防ぐ」をモットーに利用者の方々に安心して生活していただけるよう職員の介護力向上を図りました。また、定期及び随時に開催されたリスクマネジメント部会を通じ、ヒヤリハット及び事故の原因と対応策を検討し、全職員への情報共有に努めました。

報告書の内容は以下のとおりです。

#### (1) 事例

事例	転倒	転落	皮膚剥離	徘徊	誤嚥	異物混入	紛失	与薬ミス	ヒヤリハット	その他	計	備考
件数	19	4	38	0	4	0	0	4	53	9	131	ずり落ちは転落に含む
比率(%)	14.5	3.1	29.0	0.0	3.1	0.0	0.0	3.1	40.5	6.9	100	

#### (2) 発生時間

時間帯	0～4	4～8	8～12	12～16	16～20	20～24	不明	計	備考
転倒	1	3	7	2	5	1	0	19	26年度 118件
転落	0	1	1	0	2	0	0	4	
皮膚剥離	2	5	8	15	6	1	1	38	
徘徊	0	0	0	0	0	0	0	0	
誤嚥	0	0	1	2	1	0	0	4	
異物混入	0	0	0	0	0	0	0	0	
紛失	0	0	0	0	0	0	0	0	
与薬ミス	0	1	1	0	2	0	0	4	
ヒヤリハット	1	3	25	14	7	2	1	53	
その他	0	0	0	4	4	0	1	9	
計	4	13	43	37	27	4	3	131	

#### (3) 発生場所

場所 内容	居室	フロア	トイレ	廊下	浴室	施設外	事務所	その他	計	備考
転倒	9	6	3	1	0	0	0	0	19	
転落	2	2	0	0	0	0	0	0	4	
皮膚剥離	23	4	0	0	10	0	0	1	38	
徘徊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
誤嚥	0	4	0	0	0	0	0	0	4	
異物混入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
紛失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
与薬ミス	0	4	0	0	0	0	0	0	4	
ヒヤリハット	17	24	6	4	0	2	0	0	53	
その他	3	5	0	1	0	0	0	0	9	
計	54	49	9	6	10	2	0	1	131	

## 10. 苦情解決

下記のとおり上期・下期合わせて計2件、ご家族からの苦情がありました。

苦情原因としては、十分な説明ができておらず、ご家族とのコミュニケーション不足、また職員間の情報共有不足等の問題が考えられます。

苦情解決に向け、全職員に周知を図るとともに苦情解決第三者委員会へ報告、助言を受けました。今後も、ご意見、ご要望を言いやすい人間関係構築に努めていきたいと考えています。

苦情件数	上期	下期	計
本人から	0	0	0
家族等から	1	1	2
計	1	1	2

## 11. 受診状況

利用者の健康管理については、年2回の定期健康診断を行い、嘱託医の週1回の回診をはじめ、橋本心療内科より月2回訪問診療を実施いたしました。また、協力病院である武久病院歯科や伊藤眼科にもご協力いただきました。

今年度も、年末からノロウイルスやインフルエンザの流行があり、感染症予防のため、手洗い・うがいの励行やこまめな水分補給を実施するとともに来苑されたご家族を始め面会者にもマスク着用や手指消毒をお願いし、施設内での拡散防止に努めました。

受診状況は、下記のとおりです。

### <利用者受診状況>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備 考
嘱託医回診延人数	138	111	112	116	115	111	116	115	110	114	116	144	1,418	25年度 1,309

### <利用者通院状況>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備 考
内科	56	47	41	53	76	65	70	72	30	34	57	40	641	25年度 841
心療内科	28	18	16	16	16	24	18	17	15	15	16	16	215	249
整形外科	1	0	1	0	0	3	3	3	1	0	0	1	13	7
皮膚科	2	9	5	3	1	0	3	3	1	4	0	1	32	56
泌尿器科	1	1	1	1	1	1	2	1	2	1	2	3	17	10
眼科	9	9	8	9	9	7	7	6	5	5	6	6	86	99
歯科	54	54	58	62	59	54	58	52	23	43	38	37	592	462
その他	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	10
合 計	152	139	131	144	162	154	161	155	77	102	119	104	1,600	1,734

## 平成26年度 寿海荘デイサービスセンター事業実績報告書

今年度も運営方針に基づき、要介護高齢者の在宅生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上を図るため、介護支援及び予防支援等各種のサービスを展開いたしました。活動状況は次の通りです。

### 1. 職員配置

H27.3.31現在

	施設長	生活相談員	看護職員	機能訓練指導員	介護職員
正規職員	1名(特養と兼務)	2名(内 介護と兼務1名)	1名(機能訓練と兼務)	1名(看護と兼務)	3名(内 1名相談員と兼務)
パート職員			1名(機能訓練・介護と兼務)	1名(看護と兼務)	2名(内 1名看護と兼務)

### 2. 利用人数(平成26年度利用実人員)

	介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
	二次予防	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	6	0.5
	要支援1	5	4	5	5	4	4	3	3	3	3	3	3	45	3.8
	要支援2	5	5	4	3	3	4	6	6	3	3	3	4	49	4.1
	要介護1	21	23	22	20	21	22	21	22	23	22	20	19	256	21.3
	要介護2	8	8	7	9	9	9	9	11	11	11	10	9	111	9.3
	要介護3	3	3	3	3	3	2	3	2	2	2	2	3	31	2.6
	要介護4	3	3	3	4	4	5	3	3	4	4	3	4	43	3.6
	要介護5	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	2.0
	計	47	48	46	47	47	49	48	50	49	47	43	44	565	47.1
														前年度	44.8

### 3. 利用状況

平成25・26年度 デイサービスセンター利用状況比較表

年度	月	営業日数	通所介護者				介護予防通所者				二次予防対象者				合計			
			実人員	延人員	1日平均	1人平均	実人員	延人員	1日平均	1人平均	実人員	延人員	1日平均	1人平均	実人員	延人員	1日平均	1人平均
25年度	4月	26	30	286	11.0	9.5	14	92	3.5	6.6	0	0	0.0	0.0	44	378	14.5	8.6
	5月	27	32	303	11.2	9.5	14	89	3.3	6.4	0	0	0.0	0.0	46	392	14.5	8.5
	6月	25	31	258	10.3	8.3	13	91	3.6	7.0	0	0	0.0	0.0	44	349	14.0	7.9
	7月	27	31	294	10.9	9.5	13	83	3.1	6.4	0	0	0.0	0.0	44	377	14.0	8.6
	8月	27	31	317	11.7	10.2	12	86	3.2	7.2	0	0	0.0	0.0	43	403	14.9	9.4
	9月	25	29	286	11.4	9.9	12	77	3.1	6.4	0	0	0.0	0.0	41	363	14.5	8.9
	10月	26	30	306	11.8	10.2	12	76	2.9	6.3	0	0	0.0	0.0	42	382	14.7	9.1
	11月	26	35	320	12.3	9.1	12	90	3.5	7.5	0	0	0.0	0.0	47	410	15.8	8.7
	12月	24	36	321	13.4	8.9	12	80	3.3	6.7	0	0	0.0	0.0	48	401	16.7	8.4
	1月	24	35	286	11.9	8.2	12	67	2.8	5.6	0	0	0.0	0.0	47	353	14.7	7.5
	2月	24	34	289	12.0	8.5	11	71	3.0	6.5	0	0	0.0	0.0	45	360	15.0	8.0
	3月	26	36	336	12.9	9.3	10	70	2.7	7.0	0	0	0.0	0.0	46	406	15.6	8.8
26年度	4月	26	37	319	12.3	8.6	10	70	2.7	7.0	0	0	0.0	0.0	47	389	15.0	8.3
	5月	27	39	347	12.9	8.9	9	58	2.1	6.4	0	0	0.0	0.0	48	405	15.0	8.4
	6月	25	37	330	13.2	8.9	9	53	2.1	5.9	0	0	0.0	0.0	46	383	15.3	8.3
	7月	27	38	350	13.0	9.2	8	57	2.1	7.1	1	2	0.1	2.0	47	409	15.1	8.7
	8月	26	39	366	14.1	9.4	7	48	1.8	6.9	1	2	0.1	2.0	47	416	16.0	8.9
	9月	26	39	345	13.3	8.8	8	54	2.1	6.8	1	2	0.1	2.0	48	401	15.4	8.4
	10月	26	38	339	13.0	8.9	9	60	2.3	6.7	1	2	0.1	2.0	48	401	15.4	8.4
	11月	25	40	338	13.5	8.5	9	66	2.6	7.3	1	2	0.1	2.0	50	406	16.2	8.1
	12月	25	42	366	14.6	8.7	6	44	1.8	7.3	1	2	0.1	2.0	49	412	16.5	8.4
	1月	24	41	321	13.4	7.8	6	39	1.6	6.5	0	0	0.0	0.0	47	360	15.0	7.7
	2月	24	37	325	13.5	8.8	6	44	1.8	7.3	0	0	0.0	0.0	43	369	15.4	8.6
	3月	26	37	344	13.2	9.3	7	52	2.0	7.4	0	0	0.0	0.0	44	396	15.2	9.0
計	25年度	307	390	3,602	11.7	9.2	147	972	3.2	6.6	0	0	0.0	0.0	537	4,574	14.9	8.5
	26年度	307	464	4,090	13.3	8.8	94	645	2.1	6.9	6	12	0.0	2.0	564	4,747	15.5	8.4

#### 4. 各種サービスの実施状況

##### (1)入浴サービス

各利用者の居宅サービス計画に基づき、日常動作及び健康状態を勘案し、一般浴・特殊機械浴に分けてサービスの提供を行いました。

##### (2)食事・給食サービス

各利用者の健康等を勘案し、毎回献立を工夫しながら季節ごとに旬のものを取り入れ、栄養バランスのとれた見た目も良い食事となるように配慮し、更に、嚥下状態等身体状況も考慮して、普通食、粥とキザミ食、ミキサー食等利用者に合った食事の提供を行ってきました。又、事業所のモットーでもある「家庭的雰囲気」を味わっていただくために食器も陶器を使用し、季節に応じて変化を持たせ、喜ばれました。

##### (3)生活相談

利用者及び家族の方からの相談に対し、在宅での生活環境等を考慮して、必要に応じ関係機関との調整を図りながら実施いたしました。

##### (4)日常動作訓練

利用者の運動機能の維持・向上を図るため、口腔体操やリハビリ手指体操等のメニューを取り入れた機能訓練を実施しました。

また、食事の片付けや裁縫、洗い物等のIADL(日常生活上の応用行為)の要素を含んだ活動も実施いたしました。

カラオケに合わせての合唱、帰る前には音楽に合わせてのリハビリ体操等も実施し、楽しい雰囲気の中で現有能力の維持向上が図られるように配慮しました。

##### (5)看護・養護

来所時に血圧測定、体温、脈拍等のバイタルチェックを実施し、健康状態の把握に努めました。又、心身の状況に応じ、ベッドや和室において休養をとっていただき、体調の悪い時はご家族へ連絡したり、主治医への報告・相談を行う等、迅速に対応しました。他にもホットパックやメドマー(足マッサージ器)等を使用して、心身のリラックスを図り、大変喜ばれました。

##### (6)送迎

各利用者のサービス計画に基づき、身体状況等を考慮して、リフト付きハイエース、普通ワゴン車、軽自動車等にて送迎を行いました。送迎の際には細心の注意を持って安全に心がけ、一度も事故を起こすことなく、重度の要介護者の方にはベッドサイドまでお送りするなど、ご家族の方にも喜んでいただきました。

##### (7)介護保険事業

今年度も対応時間を7-9時間に延長して介護事業を実施してまいりました。

これからも、ますます利用者の方に喜ばれる事業所として、更なる利用者増を図っていきたくと考えています。

#### 5. 施設整備

福海苑のスプリンクラー整備と併せて、デイサービスセンターにもスプリンクラーを設置しました。

一階の静養室にエアコンの取り付けと、二階のエアコン及び換気扇が不良のため交換を行いました。

中央競馬会より補助金を頂き、利用者送迎用車輜(ホンダ、ステップワゴン)を購入しました。

## 平成 26 年度 軽費老人ホーム 福海苑 事業実績報告書

平成 26 年度福海苑運営方針に基づき、利用者に充実と安心の生活を送っていただけるよう、サービスの提供に努め、活動を展開してまいりました。  
その状況を次のとおり報告します。

### 1.利用者利用状況

<年度別利用状況>

年度	入苑者	退苑者	退 居 の 理 由 ・ 内 容								年度	入苑者	退苑者	退 居 の 理 由 ・ 内 容							
			死亡	入院	特養	軽費	有料	その他	在宅	死亡				入院	特養	軽費	有料	その他	在宅		
S 53	110	12	2	2	3	2	0	0	3	H 11	19	18	3	8	0	0	0	3	4		
S 54	15	14	4	1	2	0	0	0	7	H 12	12	13	2	8	0	0	0	0	3		
S 55	19	21	5	5	2	1	0	0	8	H 13	24	23	7	7	0	1	3	3			
S 56	11	12	1	7	1	0	0	0	3	H 14	21	21	4	9	2	0	0	4			
S 57	14	14	2	5	0	0	1	0	6	H 15	14	13	1	9	0	1	0	2			
S 58	18	16	4	7	2	0	0	0	3	H 16	11	13	5	6	1	0	1	0			
S 59	14	14	2	5	0	0	0	0	7	H 17	20	19	1	14	0	0	2	1			
S 60	8	9	1	1	0	0	0	0	7	H 18	10	14	6	5	0	0	0	2			
S 61	17	17	5	2	1	0	0	0	9	H 19	20	19	6	6	1	2	0	4			
S 62	11	11	3	2	3	0	0	1	2	H 20	25	25	5	15	0	0	1	4			
S 63	20	20	5	8	3	0	0	0	4	H 21	29	26	7	13	3	0	0	2			
H 1	22	21	10	7	1	0	0	2	1	H 22	19	17	2	12	1	0	0	2			
H 2	8	8	4	2	0	0	0	2	0	H 23	30	32	6	16	3	2	3	1			
H 3	22	21	1	10	0	1	0	2	7	H 24	20	20	2	12	0	0	3	1			
H 4	17	18	1	5	7	4	0	0	1	H 25	37	35	4	19	2	0	0	0			
H 5	18	19	2	7	1	1	0	1	7												
H 6	17	17	4	5	2	2	0	2	2												
H 7	20	18	5	6	0	1	0	2	4												
H 8	11	11	3	3	1	0	0	0	4												
H 9	19	22	10	5	2	0	0	2	3												
H 10	30	28	9	12	0	0	0	2	5												
合計											766	666	146	274	44	18	15	43	127		

<年齢構成>

平成 27 年 3 月 31 日

	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	100歳代	合計	昨年	平均
男性	8	14	10	4	0	35	35	76.5
女性	4	8	32	19	0	65	65	84.7
合計	12	22	42	23	0	100	100	81.7

<在所期間>

平成 27 年 3 月 31 日

在所期間	~1年	1~3年	3~5年	5~10年	10~20年	20年以上	合計	平均
男性	8	18	0	9	1	0	35	3年5ヶ月
女性	7	23	16	11	5	1	65	4年3ヶ月
合計	15	41	16	20	6	1	100	3年9ヶ月

※ 平成22年度 約5年  
平成19年度 約6年

2.要介護者の月別推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	11	11	12	14	13	13	14	13	13	12	13	11	150
要支援2	12	10	9	9	9	8	9	9	8	8	9	11	111
要介護1	37	39	39	39	40	42	37	36	38	40	39	38	464
要介護2	6	9	9	9	8	8	8	9	9	9	9	9	102
要介護3	0	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	16
要介護4	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13
要介護5	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	3
合計	68	71	71	73	72	73	71	71	72	72	73	72	859

<在宅サービス利用一覧>

在宅サービス利用内容	前年度	27年度	前年度同月差異
	利用人数	利用人数	
ホームヘルパー(生活援助)	37	43	6
ホームヘルパー(身体介護)	22	23	1
テイクサービス/テイクケア	38	37	-1
訪問リハビリ	1	9	8
訪問看護	16	3	-13
福祉用具貸与	40	42	2

### 3.行事実施状況

利用者の日常生活に潤いと生きがいを感じていただくために、趣味や教養娯楽を活かせる環境作りを行い、季節に応じた諸行事を実施しました。

#### <年間行事 実施状況>

実施月	行 事 名	場 所	参加人数	内 容
4月	花見・お茶会	戦場ヶ原・マリンホテル	40	希望者を募り、花見見物とお茶会を行う
	開設記念会	集会所	87	行事食と催し物で開設のお祝い会を行う
	夜間想定避難訓練	館内	97	夜間を想定し、寿海荘から職員を要請 避難・誘導訓練を行う
5月	お茶会(端午の節句)	食堂	60	季節のお菓子と催し物でお茶会を行う
	母の日		63	入居者(女性)へ、母の日のプレゼントを渡す
	夜間想定避難訓練	館内	92	夜間を想定し、寿海荘から職員を要請 避難・誘導訓練を行う
	ゲーム大会	集会所	70	様々なゲームと景品を準備
6月	父の日		35	入居者(男性)へ、父の日のプレゼントを渡す
	避難訓練	館内	73	寿海荘デイサービスと合同で、避難・誘導訓練、放水訓練
	苑外行事	海峡ドラマシップ	29	希望者を募り、海峡ドラマシップへ外出
7月	七夕飾り	各階ロビー	-	七夕の飾りを、利用者と共に作成・飾り付けを行う
	ピアガーデン	食堂	95	来賓も招き、入居者と食事・催し物を楽しむ
8月	盆供養	敬寿堂	6	法人合同
	買い物ツアー	Mr.Max	27	希望者を募り、買い物に出かける
9月	敬老会	集会所	91	行事食と催し物でお祝い会を行う
	彼岸供養	敬寿堂	6	法人合同
10月	ふれあい秋祭り	武久医療福祉グループ	91	様々な催し物や出店を準備し、青寿会・祥寿園の合同で祭りを開催
11月	苑外行事	長府庭園・マリンホテル	30	希望者を募り、紅葉見物と喫茶を行う
12月	避難訓練	館内	91	寿海荘デイサービスと合同で、避難・誘導訓練
	クリスマス会	集会所	93	行事食と催し物でお祝い会を行う
	買い物ツアー	Mr.Max	30	希望者を募り、買い物に出かける
1月	初詣	中山神社	39	希望者を募り、お参りに出かける
	お茶会(鏡開き)	食堂	68	季節のお菓子と催し物でお茶会を行う
2月	節分・豆まき	各居室	93	年男・年女による豆まき
3月	お茶会(雛祭り)	食堂	54	季節のお菓子と催し物でお茶会を行う
	外食会	各食事処	53	希望者を募り、外食と買い物を楽しむ
	彼岸供養	敬寿堂	7	法人合同



<定期月間行事>

行 事	具 体 的 内 容
誕 生 会	毎月、誕生日を迎えた入居者に、花束と福海苑商品券を贈呈。職員・入居者全員でお祝いました。
健 康 相 談	余興として、入居者や職員の催し物を行い楽しんでいただきました。
買 い 物 デイ	武久病院医師、心療内科医師による健康相談。体調のことなどを相談して頂き、疾病の予防や健康保持に努めました。
	参加希望者を募り、近所のスーパーに買い物に出かけました。

<クラブ活動>

生きがい活動の一環として、趣味を同じくする者同士で自主的に参加、交流を深めています。

ク ラ ブ 名	参加者	頻 度	指 導 者	活 動 状 況
遊 ぼ う 会	9	毎 週 月 曜 日	職 員	脳トレやリハビリも交えて、レクリエーションを実施。
フ ラ ワ ー ア レ ン ジ メ ン ト 部	2	第 2・4 週 火 曜 日	登 根 講 師	作品の制作。毎年、秋祭りで作品披露。
陶 芸 部	4	毎 週 火・金 曜 日	上 床 講 師	入居者と地域の方が集まり、作品の制作。
歌 お う 会	13	毎 週 木 曜 日	職 員	季節の童謡を歌う。また行事等で披露。
カ ラ オ ケ 部	13	毎 週 金 曜 日	西 田 講 師	講師の指導により、演歌などの練習。また行事等で披露。
映 画 鑑 賞 会	10	毎 週 土 曜 日	職 員	様々な種類のDVDを食堂にて楽しむ。

4.健康管理

- ・毎朝、玄関ロビーや各居室前の廊下に出て、ラジオ体操を実施しました。
- ・毎月1回、血圧測定と体重測定を実施。変化の著しい場合は、嘱託医に相談する等、健康管理に努めました。
- ・毎年、結核予防のレントゲン撮影と、利用者及び職員の健康診断を行いました。  
また希望者を募り、インフルエンザ予防接種を実施し、健康管理に努めました。
- ・毎月、武久病院医師・心療内科医師による健康相談を実施しました。
- ・3か月に1回、衛生管理委員会を開催し、感染症又は食中毒の発生予防及び、感染拡大防止対策に努めるとともに、利用者及び職員の健康管理に関して  
研修・協議検討を実施しました。

5.防災安全対策の実施

- ・平成 26 年度は、避難訓練を2回、夜間想定避難訓練を1回、消火訓練を1回行い、防火防災に対する意識の向上及び、緊急時の連絡体制の確認に努めました。
- ・毎月1回以上、リスクマネジメント部会を開催し、事故報告書やヒヤリハット報告書を中心に協議を行い、安全対策の向上に努めました。
- ・平成27年3月にスプリンクラー設置しました。

## 6.職員の資質の向上

入居者支援の一層の充実を図るため、施設長をはじめ全職員が各種研修に積極的に参加して資質の向上に努めました。

### <施設内会議>

会議名	内 容
朝 礼	日課の確認と、利用者の心身の状況や対応について情報の共有を行っています。
職員会議	毎月1回、行事計画の立案・検討や利用者個々に関する情報の共有、職場内研修などを行っています。
給食会議	毎月1回、委託している日清医療食品の職員と共に、給食に関する利用者の要望の検討や意見交換を行っています。

### <外部研修会>

実施月	研修名	場所	参加者
5月	H26年度 老人福祉施設レクリエーション研修	山口市	介護職員
	H26年度 山口県老人福祉施設運営研修会	山口市	生活相談員
6月	H26年度 全国軽費老人ホーム協議会 中国ブロック第1回総会及びセミナー	山口市	施設長
	H26年度 山口県老人福祉施設相互研修会	山口市	介護主任
	H26年度 山口県老人福祉施設基礎研修会	山口市	生活相談員
	H26年度 カウンセリング基礎研修	山口市	生活相談員
7月	H26年度 スーパーバイザー養成研修	山口市	生活相談員
	H26年度 社会福祉法人会計研修会 I	山口市	事務員
8月	H26年度 ソーシャルワーク基礎研修	山口市	生活相談員
9月	第46回 中国地区老人福祉施設研修大会	米子市	介護職員
	H26年度 生活相談員研修	山口市	生活相談員
	H26年度 全国軽費老人ホーム協議会中国ブロック実践事例発表大会	広島市	介護職員
10月	H26年度 老人福祉施設指導的職員研修	山口市	介護主任
	H26年度 リスクマネジメント研修会	山口市	介護職員
11月	H26年度 全国軽費老人ホーム協議会「全国職員研究会議」	大阪府	生活相談員
	H26年度 職員研修会「認知症なんでも相談室」	山口市	生活相談員
	H26年度 全国老人福祉施設研究会議	香川市	介護職員
	下関地区感染防止対策研修会	下関市	介護職員
	救命蘇生研修	下関市	事務員・看護師
12月	H26年度 中国ブロックカントリーミーティング(in岡山)	岡山市	介護主任
2月	H26年度 看護職員研修会	東京都	看護師
	H26年度 第2回軽費老人ホーム相談員会	山口市	生活相談員
	H26年度 全国軽費老人ホーム協議会 中国ブロック第2回総会及びセミナー	山口市	施設長
	H26年度 社会福祉法人会計研修会 II	山口市	事務員
	不在者投票事務研修会	山口市	生活相談員
3月	H26年度 施設長研修会	山口市	施設長
	マイナンバー制度最新情報セミナー	北九州市	事務員

## 7.苦情内容とその対応

今年度も下記の通り苦情が寄せられました。幸い争議になるような大きな苦情はございませんでしたが、年2回開催いたしております「祥寿園苦情解決第三者委員会」において、ご報告申し上げ、指導並びにご助言をいただきました。

今後とも、一層気を引き締めて職員一同利用者が安心して快適に生活できる環境作りに努めてまいります。

申出	本人	家族等	その他	合計
件数	3	2	1	6

## 平成26年度 ケアハウス武久苑 事業実績報告書

平成26年度も、祥寿園基本理念、武久苑基本方針に基づき、ご利用者やご家族の意向を踏まえ、安心して暮らせる施設づくりや日常生活でのサービスの向上に努めました。

具体的には、季節に応じた四季折々の行事をはじめ、地域活動への参加や健康維持につながる健康体操を実施して、充実した日常生活が送れるよう努めてまいりましたので、以下の通り報告いたします。

### 1.利用者利用状況

(年度別利用状況)

年度	入苑者	退苑者	退居の理由						
			死亡	入院	特養へ	軽費へ	有料へ	その他	在宅
：									
14	10	10	1	5	1	1	0	0	2
15	8	8	1	3	0	0	3	1	0
16	3	3	0	0	0	0	0	1	2
17	7	8	1	6	0	0	0	0	1
18	9	9	4	3	0	0	0	1	1
19	10	11	2	3	1	1	1	2	1
20	13	11	1	6	0	0	2	1	1
21	9	10	2	3	0	1	2	1	1
22	8	9	1	4	0	0	2	1	1
23	6	4	0	3	0	0	0	1	0
24	8	10	2	4	0	0	1	3	0
25	11	12	0	10	0	0	0	1	1
26	6	6	0	2	0	0	2	1	1

(男女別年齢構成)

H27.3月末現在

年齢	60代	70代	80代	90代	100以上	合計
男性	0	2	3	3	0	8
女性	0	9	19	14	0	42
計	0	11	22	17	0	50
比率(%)	0	22.0	44.0	34.0	0	100

(平均年齢)

男性	87.4歳
女性	85.10歳

(最高齢)

男性	99歳
女性	99歳

## 2.要介護者の月別推移

(要介護認定状況)

月	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月	9	15	6	15	5	0	0	0	50
5月	8	13	8	15	5	1	0	0	50
6月	10	11	8	15	5	1	0	0	50
7月	10	11	8	16	4	1	0	0	50
8月	10	11	8	16	4	1	0	0	50
9月	10	10	8	17	4	1	0	0	50
10月	8	9	10	18	5	0	0	0	50
11月	8	9	10	18	5	0	0	0	50
12月	7	7	11	20	5	0	0	0	50
1月	7	8	11	21	3	0	0	0	50
2月	7	8	12	21	2	0	0	0	50
3月	7	8	10	23	2	0	0	0	50

(居宅サービス利用者数)

H27.3月末現在

サービス種別		利用人数
訪問サービス	生活援助	24
	身体介護	11
通所サービス	通所介護	12
	通所リハビリ	9

### 3.行事実施状況

入居者の日常生活の活性化を目的として、様々な趣味や娯楽活動への参加機会を提供しました。

月	行事名	場所	参加人数	内容
4月	お花見ドライブ	戦場ヶ原公園	16	桜の名所へのドライブと写真撮影
	開設22周年・誕生会	食堂	45	懐かしの歌声クラブのボランティアによるアトラクションと記念品の贈呈
	全体懇談会	食堂	37	入居者と職員の意見交換会
	藤見物	園芸センター	9	藤見物と園内の散策
	藤・ツツジ見物	火の山公園	7	藤・ツツジの名所へのドライブと記念撮影
5月	懐かしの会	武久興産憩いの庭	21	紙芝居と懐かしのお菓子の提供
	ツツジ見物	門司白野江植物公園	13	園内の散策と写真撮影
	法話会	食堂	26	「下関若僧会」による仏教講話と茶話会
6月	菖蒲見物	長府庭園	11	庭園内の菖蒲や紫陽花の見物
	草刈り	武久町歩道	31	苑付近の歩道の草刈・清掃
7月	七夕まつり	食堂	19	のお保育園児との交流
	納涼会	食堂	45	生ビールの提供と会食、職員によるカラオケ実施
8月	考古博物館見学	綾羅木考古博物館	9	館内の見学、記念撮影
	スイカ割り	食堂	23	スイカ割りで納涼
9月	敬老会	食堂	22	のお保育園児との交流
	法話会	食堂	25	「下関若僧会」による仏教講話と茶話会
	ゲーム大会	食堂	28	食堂にてさまざまなゲームを行い順位を競う 順位に応じ景品提供
10月	全体懇談会	食堂	32	入居者と職員の意見交換会
	コスモス見物	リフレッシュパーク	6	川棚のコスモス見物
	老施協交流演芸大会	アブニール菊川	5	市老施協主催の交流演芸大会に参加
	ふれあい秋祭り	館内	30	武久医療福祉グループでの文化祭の実施 作品展示とゲームの実施
11月	みかん狩り	川棚 久山園	7	川棚へみかん狩り実施(山の田中学校体験実習訪問)
	法話会	食堂	27	「下関若僧会」による仏教講話と茶話会
	紅葉ドライブ	長府功山寺他	16	紅葉の名所へドライブ
12月	クリスマス忘年会	食堂	49	クリスマス会、忘年会の実施とプレゼント贈呈
1月	初詣	赤間宮・亀山宮・忌宮神社	6	赤間神宮、亀山宮、忌宮神社へ三社参り
	鏡開き	食堂	35	ぜんざいの配布
2月	節分豆まき	食堂	32	節分の豆まきと茶話会の実施
	梅見物	東行庵	11	東行庵に梅見物と記念撮影
3月	梅見物ドライブ	内日梅園	17	内日梅園へドライブ
	ひな祭り	食堂	29	のお保育園児との交流
	外食会	市内の飲食店	31	回転寿司・和食・洋食等の外食会実施
	法話会	食堂	24	「下関若僧会」による仏教講話と茶話会

(定期的実施行事)

行 事	具 体 的 内 容
健康体操	週1回以上実施。生活相談員が全身の体操を約30分～60分程度行う。
散歩の日	毎週金曜日(祝祭日除く)約20分程度の近隣散歩を行う。併せて無理のない程度でゴミ拾いを実施。
誕生会	毎月、誕生を迎える方のお祝いを行う。誕生者には花束を贈呈し、会食やアトラクションなどを楽しんでいただく。
ショッピング	月3回、買い物の送迎を行い、スーパーやドラッグストアなどでショッピングを楽しんでいただく。
バイキング	月2回、和洋の数種類の料理を、バイキング形式で個人の嗜好に合わせ摂取していただく。
喫茶の日	月1回、食堂にてコーヒーや紅茶、和菓子等を提供し、ゆったりとした時間を過ごしていただく。
ビデオ上映会	月1回、昔の歌や時代劇、映画を中心に適度な温度管理した食堂でビデオ放映する。(夏季は月2～3回実施)
ふれあい教室	月1回、入居者と生活相談員との交流会及び意見交換会を行う。
法話会	年4回、「下関若僧会」による仏教講話により安らいだ時間を過ごし、「ビハーラ」ボランティアと茶話会を行う。

(クラブ活動)

クラブ名	平均参加数	実施日	指導者	活 動 内 容
ぬり絵サークル	12	月 2回	小川講師	講師の指導の下、ぬり絵等を行い作品を展示する。
青空クラブ	5	月 2回	職員	苑外のドライブや散策を行う。
大正琴サークル	3	月 2回	職員	唱歌や懐メロの演奏を楽しむ。
カラオケサークル	8	月 2回	職員	好みの歌を各自選曲し、カラオケを楽しむ。
詩吟サークル	10	月 2回	藤田講師	講師の指導の下、詩吟の基本を学ぶ。
習字サークル	8	月 1回	職員	手本を参考に習字を行い、作品を展示する。

4.健康管理

- ◆毎朝、ラジオ体操を実施しました。
- ◆毎週、職員同行で散歩ができる機会を提供しました。
- ◆毎週、食堂にて体操が出来る機会を提供しました。
- ◆健康診断やインフルエンザ予防接種を受ける機会を提供し予防に努めました。その結果、感染症が蔓延することなく、皆元気で過ごされました。

5.防災安全対策

- ◆非常照明設備の交換を実施しました。
- ◆消火設備の維持管理及び非常時に避難経路がわかるよう表示し、点検や巡回を行いました。
- ◆火災避難訓練において、避難誘導、通報、初期消火、消化器の取り扱い等、実態に即した訓練を実施しました。
- ◆廊下の照明設備を交換し、移動面で安全が確保されるよう照度を明るく配慮いたしました。

## 6.職員の資質の向上

◆入居者の施設生活の質の向上のため、会議の充実や研修への参加を積極的に行ってきました。

(施設内会議)

会 議 名	内 容
朝 礼	毎朝、業務や行事などの予定の確認と、入居者の状況の申し送り、情報の共有化を行いました。
職員会議	毎月、入居者のケアや生活サービスについての検討や、行事の立案等を行いました。
給食会議	毎月、委託先の担当者・栄養士とともに、提供された食事の問題点把握やイベントメニューの更新に努めました。
衛生管理委員会	感染症及び食中毒発生防止策、また蔓延しないよう対策を図り、マニュアルの点検等を実施しました。
リスクマネジメント委員会	事故発生や再発防止につながるよう、分析・対策を検討、改善しました。

(外部研修)

月	研 修 名	内 容	場 所	参 加 者
5月	県老施協総会・運営研修会	総会・運営研修会への参加	山口	生活相談員
6月	全国軽費老人ホーム中国ブロック総会	全国軽費老人ホーム中国ブロック総会とセミナーへ参加	山口	施設長
7月	スーパーバイザー養成講座(基礎)	スーパービジョンの理論や方法を学び、職場環境の改善を行う	山口	生活相談員
7月	老人福祉法人会計研修会1	講義(実務指導・決算方法・新会計基準と経理規程等)	山口	事務主任(管理栄養士)
10月	防火対象物点検資格者再講習会	防火対象物の知識と点検方法の再習得	福岡	施設長
11月	カウンセリング研修会	コミュニケーション技術の知識習得と実践方法について	山口	生活相談員
11月	認知症ケア研修(老健協主催)	認知症についての理解とケアの実践	山口	生活相談員・介護職員
1月	認知症ケア研修	認知症ケアについて実践できる知識の習得	山口	介護職員
2月	老人福祉法人会計研修会2	講義(実務指導・決算方法・新会計基準と経理規程等)	山口	事務主任(管理栄養士)
2月	軽費老人ホーム相談員部会	情報交換などのグループワークとまとめ	山口	生活相談員
3月	マイナンバー制度最新セミナー	マイナンバー制度の理解と知識の習得	山口	事務主任(管理栄養士)



## 7.苦情の対応について

今年度も、下記の通り苦情があり、「苦情解決第三者委員会」で報告し、助言をいただきました。

(苦情件数)

申し出	上期	下期	合計
本人から	2件	2件	4件
家族から	0件	0件	0件
その他	0件	0件	0件

※トイレのペーパーホルダーや照明設備等、不具合なものは早速取替いたしました。

平成26年度 有料老人ホーム 夢沓舎 実績報告書

基本理念「安心・安全・快適な生活環境づくりを目指します」に基づき、①ご利用者第一のサービス提供②リスクマネジメントの徹底の二つに重点を置き、事業を推進してまいりました。「看護部」は健康管理の徹底、機能訓練の充実、服薬管理の徹底、「介護部」はチームケアの充実、リスク管理の徹底、自立人材の育成、「相談部門」は苦情の早期対応、実質待機者増加など各部門が具体策を立て、更なるサービス向上に取り組んでまいりました。

夢沓舎職員配置状況

H27. 3.31 現在[単位:人]

職種	区分	正規職員(嘱託含む)			パート職員			合計			*外部委託職員			備考
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
事務職	施設長	1		1				1		1				青寿会より出向 事務副主任兼務 生活相談員兼務
	主任生活相談員	1		1				1		1				
	事務副主任		1	1					1	1				
	生活相談員	1	(1)	1(1)				1	(1)	1(1)				
	事務員	(1)		(1)				(1)		(1)				
小計		3	1	4	0	0	0	3	1	4				
介護職	介護長		1	1					1	1				介護員兼務(2名) うち介護福祉士26名 (正23名、P3名)
	介護主任・副主任		5	5					5	5				
	介護支援専門員		2	2					2	2				
	介護員	5	16(2)	21(2)	1	5	6	6	21(2)	27(2)				
小計		5	24	29	1	5	6	6	29	35				
看護職	看護副主任		1	1					1	1				うち看護師2名
	看護職員		4	4					4	4				
	機能訓練指導員		1	1					1	1				
小計		0	6	6	0	0	0	0	6	6				
厨房(外部)	栄養士											2	2	エームサービス㈱
	調理員他										1	7	8	
小計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9	10	
その他	介助員				1	3	4	1	3	4	3		3	㈱みなと
	管理当直				1		1	1		1	2		2	シルバー人材センター
	日直										2		2	
小計		0	0	0	2	3	5	2	3	5	7		7	
合計		8	31	38	3	8	11	11	39	49	8	9	17	

具体的な利用状況については、次のとおり報告いたします。

## 1.利用状況 施設

### (1)＜年度別入・退居者の状況＞ [単位:人]

区分		年度		
		25年度	26年度	対前年比
入居者数		30	22	△ 8
退居者数		30	22	△ 8
内 訳	死亡	9	9	0
	入院	16	10	△ 6
	他施設	5	3	△ 2
	在宅	0	0	0

### (2)＜月別利用状況＞

H26年度

項目		月別												合計	参考(25年度)
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
入居者数		1	1	1	2	0	5	1	2	1	1	2	5	22	30
退居者数		1	1	1	2	0	5	1	2	2	0	2	5	22	30
内 訳	死亡	0	0	0	1	0	3	1	1	0	0	2	1	9	9
	入院	0	1	1	1	0	1	0	1	1	0	0	4	10	16
	他施設・在宅	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	3	5
延入居者数		2,911	3,020	2,876	2,871	2,907	2,777	2,933	2,856	2,980	2,921	2,590	2,835	34,477	34,441
入 院	実人員	4	4	6	10	8	8	5	6	6	7	9	11	84	86
	延人員	29	41	76	173	142	140	100	82	72	116	158	184	1,313	1,196
外泊延日数		11	8	18	25	20	47	36	32	11	23	24	44	299	366
入居前空白日数		19	0	0	0	0	6	0	0	6	9	0	6	46	132
満室時延室数		2,970	3,069	2,970	3,069	3,069	2,970	3,069	2,970	3,069	3,069	2,772	3,069	36,135	36,135
利用率(%)		98.0%	98.4%	96.8%	93.5%	94.7%	93.5%	95.6%	96.2%	97.1%	95.2%	93.4%	92.4%	95.4%	95.3%

### (3)＜利用者平均在居年数＞

在居年数	1年未満	1～2	2～3	3～5	5～10	10～15	15～20	20～	合計
利用者数	22	23	17	20	13	3	1	0	99
比率(%)	22.2	23.3	17.2	20.2	13.1	3	1	0	100

(4) &lt;要介護度別利用者数&gt;

H27.3月末現在[単位:人]

	前年度	当年度	対前年比	平均介護度
自立	2	2	0	2.4  (前年度) 2.5
要支援1	4	4	0	
要支援2	2	4	2	
要介護1	30	29	△1	
要介護2	15	20	5	
要介護3	12	11	△1	
要介護4	20	19	△1	
要介護5	14	10	△4	
合計	99	99	0	

(7) &lt;待機者情報(3月末時点)&gt;

	申込待機者人数
男	3
女	14
合計	17

(5) &lt;男女別年齢構成&gt;

H27.3月末現在

年齢	~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~	合計(人)
男		1		1	3	10	2	1		18
女		1		2	15	27	22	9	5	81
計	0	2	0	3	18	37	24	10	5	99
比率(%)	0.0	2.0	0.0	3.0	18.2	37.4	24.2	10.1	5.1	100

(6) &lt;男女別平均年齢&gt;

	平均年齢	最高年齢
男	86	95
女	89	102
合計	88	*

## 2.行事实施状況

当年度は、前年度の建物外壁塗装工事が完了したため、グラウンドでの夏祭り・運動会が従来通り実施できました。当初の計画通り毎月の行事を実施し、サービスの向上に取り組んでまいりました。

### 主要行事实施状況

月日	行事名	場所	内 容	
4月	15	花見見物(各ユニット)	中庭・食堂	桜花見行楽(昼間＝お茶会)
	16	誕 生 会	食 堂	ボランティア:清友会/カラオケ・日本舞踊
	23	懇 談 会	食 堂	家族懇談会
	30	夜間想定避難訓練	夢沓舎	職員、厨房職員参加
5月	13,14,19	園 外 行 楽	海響館	イルカのショー/ペンギン村見学(ジャンボタクシー利用)
	21	誕 生 会	食 堂	ボランティア:新垢田華の会/日本舞踊・唄
	26~30	A E D 訓 練	会議室	職員
6月	1	垢田海岸清掃活動	垢田海岸	垢田自治会主催:職員参加
	6	夢 畑 収 穫 祭	グラウンド	入居者
	9,10,11	園 外 行 楽	海響館	イルカのショー/ペンギン村見学(ジャンボタクシー利用)
	18	誕 生 会	食 堂	ボランティア:和風コラボ響/歌・尺八演奏
7月	14	通報訓練・非常食訓練	各 階	緊急連絡網確認:職員、非常食訓練:入居者・職員
	16	誕 生 会	食 堂	ボランティア:ラー・カイ・アロハ/フラダンス
	17	夏 祭 り	グラウンド	ボランティア:馬関連/平家太鼓、柳美会/沖縄民謡、下関市立大学/よさこい
8月	4	入居者合同避難訓練	夢沓舎	入居者・職員・厨房職員・自治会参加、下関北消防署・山口防災工業立会、消防局卓上実験
	4~7	垢田中学職場体験学習	各 階	垢田中学校2年生(2名):職場体験学習
	21	誕 生 会	食 堂	ボランティア:音楽工房ひだまり/歌
9月	10	敬 老 会	食 堂	ボランティア:宮本施謡会/仕舞
	17	誕 生 会	食 堂	ボランティア:伊藤様/マジック・カラオケ
10月	3	運 動 会	グラウンド	ボランティア:ラー・カイ・アロハ/フラダンス、泉幼稚園/お遊戯、馬関連/平家太鼓
	3	懇 談 会	食 堂	家族懇談会
	15	誕 生 会	食 堂	ボランティア:シャンテ/歌
	17	夢 畑 収 穫 祭	グラウンド	入居者
	18	武久ふれあい秋祭り	武久グループ	地域住民参加、夢沓舎見学ツアー
11月	28	垢田小学校施設訪問	夢沓舎	小学校2年生訪問
	5~6	山の田中学職場体験学	各 階	山の田中学校2年生(3名):職場体験学習
	11	お 楽 し み 会	食 堂	ボランティア:清友会/ギター弾き語り
	12	垢田小学校施設訪問	夢沓舎	小学校6年生訪問
	13	垢田小学校施設訪問	夢沓舎	小学校3年生訪問
	18	垢田小学校訪問授業	垢田小学校	職員垢田小学校訪問授業
12月	19	誕 生 会	食 堂	ボランティア:下関年金協会婦人部/カラオケ
	25~27	お 茶 会	食 堂	入居者
	9	不 在 者 投 票	会議室	衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査
	11	ク リ ス マ ス 会	食 堂	ボランティア:泉幼稚園/お遊戯
	17	誕 生 会	食 堂	ボランティア:アンフィニ/楽器演奏・歌
27/1月	1	お 正 月	各 階	おせち料理、お屠蘇
	5	お正月:入居者記念撮影	食 堂	入居者記念撮影
	14	餅 つ き	食 堂	入居者
	21	誕 生 会	食 堂	ボランティア:絃照会/琴演奏
	21	不 在 者 投 票	会議室	下関市議会議員一般選挙
	26	非 常 食 訓 練	各 階	職員
2月	3~4	節 分	各 階	入居者
	18	誕 生 会	食 堂	ボランティア:和風コラボ響/尺八演奏
3月	3	難 祭 り	各 階	入居者
	6	入居者合同避難訓練	夢沓舎	入居者・職員・厨房職員参加、下関北消防署・山口防災工業立会
	18	誕 生 会	食 堂	ボランティア:清友会/尺八演奏、民謡

### 3.災害防止策

当初の災害防止対策計画に基づき①「運営委員会」のもと火災消火・非常連絡網・非常食訓練等に関して下関北消防署、関係事業所等、地域と連携し計画どおり実施いたしました。②行政からの連絡事項等については、全職員に周知徹底を図り、災害時の職員の意識向上に努めました。

### 4.職員の資質及び技術の向上

(1)人事研修(内・外)実績表

月	日	研修内容	内・外部	主催者	研修場所等	参加者
4月	2・7	新人研修(オリエンテーション)	内部	人材育成委員会	夢沓舎	介護職員
	10・11	社会福祉法人等新任職員研修会	外部	山口県社会福祉施設協議会	山口市	介護職員・看護職員
	12	皆で進めよう介護予防	外部	山口県介護福祉士会	下関市	介護職員・看護職員
	20	認知症ケア・集中講義	外部	雲母書房	下関市	介護職員
	30	夜間想定避難訓練	内部	災害対策委員会	夢沓舎	介護職員・看護職員・事務職員・施設班・夜間当直
5月	10	介護技術研修	外部	山口県介護福祉士会	山口市	介護職員
	13	希望としての介護	外部	社会福祉法人 豊寿会	下関市	介護職員・看護職員・生活相談員
	23・24	防火管理講習	外部	消防署	下関市	施設長・介護職員
	26～30	AED/緊急時(誤嚥)対応研修	内部	災害対策・事故対策委員会	夢沓舎	介護職員・看護職員・事務職員・施設班・エムサービス
6月	8	施設介護専門員研修会	外部	山口県介護支援専門員協会	山口市	介護支援専門員
	9～16	認知症症状の理解と対応研修	内部	認知症委員会	夢沓舎	介護職員・看護職員
	19	介護保険サービス事業者集団指導	外部	下関福祉部介護保険課	下関市	介護職員・生活相談員・介護支援専門員
	19	算定基礎届・年度更新事業説明会	外部	社会保険・労働保険センター	下関市	事務職員
	27	特定施設看護師キャリア研修会	外部	日本看護協会	福岡市	看護職員
	29	介護の専門性とは何か～認知症ケアを中心に～	外部	山口県介護福祉士会	山口市	介護職員
7月	18	実施指導対策セミナー研修	外部	介護コンサルティング猫の手	広島市	介護職員・看護職員
	23	下関市地域福祉推進大会	外部	下関市社会福祉協議会	下関市	施設長
	27	急変時の対応 第4弾	外部	山口県介護福祉士会	山口市	介護職員
	29	排泄研修(排泄支援の考え方と技術を学ぶ)	外部	日本コンチネンス協会	福岡市	介護職員・看護職員
8月	2	介護研究発表会	外部	山口県介護福祉士会	山口市	介護職員
	7・8	介護技術研修(ベッドからの起き上がり・移乗)	内部	人材育成委員会	夢沓舎	介護職員(全職員)
9月	2～9	急変時の対応(夜間当直者対象)	内部	人材育成委員会	夢沓舎	介護職員
	11	メンタルヘルス対策	内部	労働衛生コンサルタント	夢沓舎	全職員
	29	介護職の為の薬の知識	外部	介護労働安定センター	山口市	介護職員・看護職員
10月	6	ノロウイルス研修	内部	感染委員会	夢沓舎	全職員
	22	社会福祉法人新人職員フォローアップ研修	外部	山口県社会福祉施設協議会	山口市	介護職員・看護職員
	30	事故防止対応研修	外部	下関福祉部介護保険課	下関市	介護職員
11月	15	鳥羽先生を囲んでなんでも認知症相談室	外部	山口県老人保健協会	山口市	生活相談員・看護職員
	18	「認知症ケア」・「看とりケア」にむけて」研修	外部	特定施設事業者連絡協会	福岡市	介護職員・介護支援専門員
	26	高齢者の権利について考える集い	外部	下関市社会福祉協議会	下関市	介護職員・生活相談員
	10～14	個人情報保護について	内部	人材育成委員会	夢沓舎	全職員
12月	8～12	虐待防止について	内部	身体拘束・虐待防止委員会	夢沓舎	全職員
	19	特定給食施設管理者・従事者研修	外部	山口県健康福祉増進会	山口市	調理長・介護職員
	21	新しい認知症ケア	外部	山口県介護福祉士会	山口市	介護職員
27/1月	16	介護接遇マナー	外部	お茶の水ケアサービス学院	福岡市	介護職員・看護職員・生活相談員・介護支援専門員
	18	シーティング研修	外部	山口県介護福祉士会	山口市	介護職員
2月	10	社会福祉会計研修	外部	山口県社会福祉法人経営協議会	山口市	事務職員
	12	不在者投票事務研修	外部	山口県選挙管理委員会	山口市	事務職員
	13	施設ケアマネ実務	外部	日総研	福岡市	介護支援専門員
	17	介護予防サービス従事者研修会	外部	山口県社会福祉施設協議会	山口市	介護職員・看護職員
	17	平成27年度介護報酬改定合同説明会	外部	全国特定施設事業者協議会	広島市	生活相談員・事務職員
	24	福祉サービス苦情受付担当者研修会	外部	山口県福祉サービス運営適正化委員会	山口市	介護職員・生活相談員
3月	11	マイナンバー制度・最新情報セミナー	外部	株式会社 大塚商会	北九州市	事務職員
	19	介護保険サービス従事者集団指導	外部	下関福祉部介護保険課	下関市	介護職員・生活相談員・事務職員
	26	ボディメカニクス 腰痛予防	外部	介護労働安定センター	山口市	介護職員
	27	介護事例研究発表会	外部	山口県介護福祉士会下関ブロック	下関市	介護職員
	27	体位・変換・移乗移動の介護技術	外部	介護労働安定センター	山口市	介護職員

①介護福祉士の介護職員に占める比率(常勤の専従・非専従、非常勤の専従・非専従の合計)

合計職員数35名:うち介護福祉士取得者26名 取得率74%[内正職員数29名うち介護福祉士取得者23名 取得率79%]

②実技指導者資格取得者:3名

## 5. 地域交流と人材育成

地域交流については、①各種行事を通じて様々なボランティア団体を受入、交流を図りました。②また、地元垢田自治会主催の行事にも参加し、地域密着を図りました。③ご家族との交流を深めるべくこれらの各種行事をとおして、参加を呼びかけてまいりました。ご家族には定期的に写真や手紙により近況報告をいたしました。

また、人材育成についても、地元幼稚園・小学校・中学校等の園児・生徒の演技や実習を積極的に受け入れ、育成に取り組んでまいりました。

### (1) <実習状況>

実習団体名	実施日数(延数)	実習者数(人)
垢田中学校職場体験学習	4	2
垢田小学校2・3・6年生見学授業	3	74
山の田中学校職場体験学習	2	3
合計	9	79

### (2) <ボランティア活動状況>

協力団体名	実施回数	1回当たり 訪問人数	協力団体名	実施回数	1回当たり 訪問人数
清友会	年 3	4	下関馬関連平家踊保存会	年 2	25
新垢田華の会	年 1	5	泉幼稚園	年 2	70
和風コラボ響	年 2	2	柳美会	年 1	4
ラー・カイ・アロハ	年 2	8	市立大学よさこいダンスサークル「震」	年 1	24
絃照会	年 1	4	宮本施謡会	年 1	7
シャンテ	年 1	3			
下関年金受給者協会婦人部	年 1	3			
伊藤征夫様	年 1	1			
アンフィニ	年 1	3			
音楽工房「陽だまり」	年 1	5			

## 6.設備、整備状況

経年劣化による居室エアコンの修理、更新、老朽化による備品更新、各所修繕を実施いたしました。

## 7.ヒヤリハット(事故)報告

高齢者施設で発生する事故は、転倒・ずれ落ち・皮膚剥離・徘徊・誤嚥・異食・誤薬等に分類されますが、当年度の発生状況は、106件と前年度並みで、居室内での転倒・ずれ落ちが全体の約90%以上となっております。今後も減少に向け個別機能訓練、いきいき支援の充実並びに職員の実務研修を強化し事故防止に努めてまいります。

### (1) 各発生件数内訳

[単位:件]

	前年度	当年度	[うち主要因]	対前年比	構成比
転倒	55	52	[居室 (39)]	△3	49%
ずれ落ち	36	44	[ベッド (24)]	8	42%
皮膚剥離	8	6	[居室 (1)]	△2	6%
徘徊	2	1	[施設内 (0)]	△1	1%
誤嚥	1	1	[食堂外 (0)]	0	1%
異食	1	0	[食堂 (0)]	△1	0%
誤薬	2	0	[居室 (0)]	△2	0%
投薬ミス	2	2	[居室 (2)]	0	2%
合計	107	106	[計 (65)]	△1	100%



## 8.苦情解決

当年度も年2回開催の「社会福祉法人祥寿園苦情解決第三者委員会」において、下記5件の苦情について報告し、指導並びに助言を頂きました。今後ともご本人・家族様のご意見を真摯に受け止め、職員一同「安心・安全・快適な生活環境づくり」に向け取り組んで参ります。

[単位:件]

苦情件数	上期	下期	合計
本人からの苦情	1	1	2
家族からの苦情	0	2	2
その他からの苦情	1	0	1
合計	2	3	5

## 9.入居者の健康管理

### (1) 入居者受診状況等

[単位:件]

	前年度	当年度	対前年比
病院への受診者数	5,370	5,181	△ 189
健康相談件数	213	242	29
一時介護室利用者延数	0	0	0
入院者延数	86	46	△ 40

### (2) 入居者のADL状況(平成27年3月31日現在)

[単位:人]

項目	前年度	当年度	対前年比
歩行のうち車椅子	60	53	△ 7
食事のうち特食・介助計	56	45	△ 11
排泄のうち紙パンツ・おむつ計	64	59	△ 5
入浴のうち介助浴	97	97	0
(うち特殊浴)	(39)	(43)	(△6)
衣類の着脱のうち半・全介助計	52	58	6
認知症有り	56	53	△ 3

## (3)＜利用者通院・受信状況＞

## 科目別受診状況等

[単位:件]

診療科別	前年度	当年度	対前年比	構成比	備考
内科	2,675	2,548	△ 127	49%	
脳神経内科	11	6	△ 5	0%	
循環器科	5	12	7	0%	
リハビリテーション科	334	452	118	9%	
精神科	293	285	△ 8	6%	
外科	14	11	△ 3	0%	
脳神経外科	3	7	4	0%	
整形外科	207	242	35	5%	
皮膚科	56	77	21	1%	
泌尿器科	28	26	△ 2	1%	
耳鼻科	14	27	13	1%	
眼科	674	488	△ 186	9%	
歯科(口腔ケア含む)	817	984	167	19%	(口腔ケア含む)
救急外来	10	16	6	0%	
マッサージ	15	0	△ 15	0%	
婦人科	1	0	△ 1	0%	
合計	5,157	5,181	24	100%	